

ルモノト謂フヲ得サルヲ以テナリ故ニ本
訴原告津有村村長カ明治二十二年五月八
日九日ニ開設セシ選挙會ハ有効ニシテ之
カ取消ヲ爲スヘキ理由ナキモノトス

法務局第三九号

司法省民第一二二號

人民ヨリ村長ニ係ル訴訟豫審裁判案
ノ儀ニ付請議

別冊甲府始審裁判所伺山梨縣平民山本
辰三郎等ヨリ村長藤寄茂雄ニ係ル村會
不當ノ議決取消ノ訴訟豫審裁判案ハ不
允當ノ廉アルヲ以テ原告代言人陳述ノ
要旨中(被告ニ於テ本訴ハ管轄違)ノ下(ニ
非レハ訴訟不受理ノ理由有ルヲ以テ本
案ニ)迄ヲ削リ代フルニ(ナルヲ以テ本案
ニ答辯スルノ義務ナク又管轄違ニ非ス
トスルモ他ニ訴訟不受理ノ理由アルヲ
以テ)ニ改メ又被告代言人答辯ノ末文(斯
甲二九七

ノ如ク本訴ハ管轄違(ノ下(ニ非レハ)ヲ削
リ代フルニナルヲ以テ本案ニ答辯スル
ノ義務ナク又管轄違ニ非ストスルモ他
ニ改メ又説明中(固ヨリ管轄違ニ非ス)ノ
下(ト雖モ原告ハ明治十七年云々ヨリ斯
ノ如ク原告ニ訴権ナキ以上ハ進ンテ)迄
ヲ削リ代フルニ(又原告カ村費ヲ賦課セ
ラレ其徴收期日ヲ経過シタル後之ヲ上
納シタルニヨリ出訴ノ權利ヲ失ヒタル
モノト云フヲ得ス何トナレハ明治十七年
第廿三號并明治十五年第廿二號布告ヲ
見ルニ凡ソ課税ニ關スル處分ニ付不服
アリテ出訴セントスルモノハ先ツ其旨

ヲ申立其課額ヲ上納シ領收證書ヲ添ヘ
其翌日ヨリ六十日内ニ訴出ツヘシトアリ
テ其趣旨ハ假令上納期限ヲ怠ルモ實際
課額ヲ上納スルニ於テハ其翌日ヨリ起
算シテ六十日以内ニ出訴シ得ルト云フ
ニアレハナリ依テヲ以テ又其末文(本
案ヲ審理スルノ必要有)ノ下(ラサ)ヲ削リ
又(之ニ答辯スルノ義務)ノ下(無キモ)ヲ(ア
ルモ)ニ改メ又判決文ノ全部ヲ削リ代フ
ルニ(被告ハ速ニ本案ノ答辯ヲ為ス可シ
ト改メ又訴訟入費ノ項(原告共)ノ三字ヲ
(被告)ノ二字ニ改メ他ハ成案ノ通裁判為
言渡可然乎書類相添此段請閣議候也

明治廿三年六月廿日

司法大臣伯爵山田顯義



内閣總理大臣伯爵山縣有朋殿

山梨縣山本辰三郎等ヨリ村長藤崎
茂雄ニ係ル村會不為ノ議決取消ノ
訴訟標高裁判案ノ件ハ清議ノ
通リタルヘシ

明治廿三年六月廿八日

内閣總理大臣伯爵山縣有朋

司甲二九七

明治二十三年六月廿五日

法制局長官

別紙司法省請願山梨縣山本辰三郎等
村長藤崎茂雄ニ係ル村會不當ノ議決取消ノ
訴訟豫審裁判案ノ件ヲ審査スルニ甲府始審裁
判所ノ裁判案ハ事理允當ナラス請願ノ通り修正ス
ヘキモノト信認ス

指令案

山梨縣山本辰三郎等ヨリ村長藤崎茂雄ニ係ル

法制局

村會不當ノ議決取消、訴訟妨害裁判案ノ件、
請議、通りタルヘシ

明治三十三年六月三十日

明治三十三年六月三十日

司法省民第一三九〇號

人民ヨリ市參事會府知事ニ對スル
訴訟却下ノ儀ニ付キ請議

別冊大阪控訴院伺京都市吉田カツ等ヨリ
市參事會府知事北垣國道ニ對スル市税
徴収違法ノ訴願ニ對スル裁決不服ノ訴
却下案ハ相當ト思考候條成案ノ通リ
言渡可然乎書類相添此段請閣議候也
明治三十三年六月三十日

司法大臣伯爵山田顯義

内閣總理大臣伯爵山縣有朋殿